

2024年1月26日

各位

会社名 中央自動車工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 坂田 信一郎
(コード番号 8117 東証スタンダード市場)
問合せ 常務取締役総務本部長 住吉 哲也
(TEL 06-6443-5192)

**使用済自動車のヘッドランプからポリカーボネート樹脂を回収、
リサイクルの事業化に向けた実証実験開始のお知らせ**
(A B T、東京海上日動火災保険および三菱ケミカルグループの3社による協業)

当社100%子会社である株式会社A B T（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤本 忠、以下「A B T」）は、ポリカーボネート（以下P C）樹脂ケミカルリサイクルの事業化に向け、東京海上日動火災保険株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：広瀬 伸一、以下「東京海上日動」）および三菱ケミカルグループ※1と共同で、使用済自動車のヘッドランプからP C樹脂を回収・再利用するためのスキームについて実証実験を開始することをお知らせいたします。

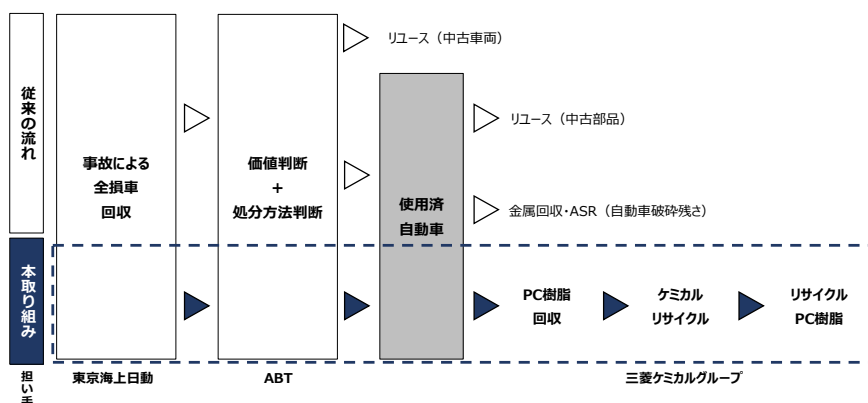
A B Tは東京海上日動から委託を受ける形で、全国各地の解体業者とともに使用済自動車のリユース・リサイクルを含めた適正処理を行っています。

東京海上日動は自動車保険業を運営する中で、自動車事故等による保険金の支払いに伴い、多数の使用済自動車を取得しています。

三菱ケミカルグループは、より高品質なリサイクルP C樹脂を再生する事が出来るケミカルリサイクル技術の確立だけでなく、リサイクルシステムの構築も目指しています。

A B T、東京海上日動および三菱ケミカルグループは、A B Tおよび東京海上日動が持つ使用済自動車処理のネットワークを活用し、ヘッドランプからP C樹脂を回収するスキーム構築を目指します。既に2023年2月から、テールランプ等のアクリル樹脂を回収する実証実験を行っていますが、このたびテールランプよりも回収がより困難なヘッドランプについても、回収の実証実験を開始します（2024年1月29日から関東地区で開始予定）。

実証実験を踏まえてオペレーション・素材の品質・コスト等の検証を行い、順次全国ネットワークでの取り組みに拡大していくことを目指していきます。A B Tは、今後も全国の提携会社ネットワークを活用することを通じて、使用済自動車におけるサーキュラーエコノミーの実現に貢献していきます。



※1：三菱ケミカルグループは、三菱ケミカルグループ株式会社とそのグループ会社を指します。

以上